

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東
コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士
問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部財務部長 (氏名) 熊谷 光訓 (TEL) (06) 6399-2884
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	36,501	1.4	3,722	4.4	2,564	△40.7	1,689	△41.5
2023年3月期第2四半期	35,999	△7.5	3,567	△13.2	4,325	18.0	2,886	26.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,123百万円(△26.0%) 2023年3月期第2四半期 6,922百万円(81.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	90.39	—
2023年3月期第2四半期	150.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	89,130	75,178	84.2	4,081.01
2023年3月期	89,021	74,535	83.7	3,883.46

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 75,025百万円 2023年3月期 74,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。2024年3月期の配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	70,000	△1.0	5,800	△3.8	5,200	△28.9	3,300	△53.4	171.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	21,132,400株	2023年3月期	21,967,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,748,302株	2023年3月期	2,774,753株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	18,688,026株	2023年3月期2Q	19,170,980株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における電子機器業界においては、産業用電子機器、民生用電子機器の需要が増加した一方で、電子部品・デバイスの需要が減少し、電子機器業界全体の市場は前年同四半期に比べ微減となりました。

ASIC事業においては、これまでの主力分野であるゲーム機器、デジタルカメラ、事務機器分野に加え、産業機器分野における国内外の有力顧客に向け、顧客の機器・サービスのアプリケーションに最適なソリューションを提供しております。その競争力は、顧客のアプリケーションに関する深い理解と独自のコア技術を基に、顧客の課題解決のために、独創的なアルゴリズム・アーキテクチャを搭載したシステムLSIを開発し、提供できることにあります。

ASSP事業においては、急速な情報通信技術の革新が進展する中で更なる成長を図るため、今後の成長が見込める通信分野、産業機器分野、エネルギー制御分野等をターゲットとした新規LSI事業の立ち上げに経営資源を集中しております。アナログ・デジタル回路の開発・設計技術の競争力強化と、国内・海外企業との戦略的な協業に取り組み、差別化できる付加価値の高いソリューションを開発・提供することで、将来の収益の重要な柱となる新たな事業の育成を図っております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、アミューズメント事業及びASIC事業において需要が堅調に推移し、売上高は365億1百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は37億2千2百万円（同4.4%増）となりました。

また、為替差益が3億1千6百万円発生した一方で、持分法適用の関連会社であるSiTime Corporationの持分法による投資損失（のれん等償却費を含む）が15億8千4百万円発生したこと等により、経常利益は25億6千4百万円（同40.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億8千9百万円（同41.5%減）となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は891億3千万円（前連結会計年度末比1億9百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、受取手形、売掛金及び契約資産が47億1千9百万円、投資有価証券が15億5千3百万円、投資その他の資産のその他が19億9百万円それぞれ増加した一方で、有価証券が13億5千9百万円、未収入金が63億9千3百万円それぞれ減少いたしました。

負債合計は139億5千2百万円（同5億3千3百万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、固定負債のその他が11億2千3百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が8億9千万円、未払法人税等が4億6千6百万円それぞれ減少いたしました。

純資産は751億7千8百万円（同6億4千3百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、親会社株主に帰属する四半期純利益が16億8千9百万円となった一方で、自己株式の消却が26億1千4百万円、剰余金の配当が17億2千7百万円それぞれ発生したこと等により、利益剰余金は26億5千2百万円の減少となりました。また、自己株式の取得が29億9千1百万円、自己株式の消却が26億1千4百万円となったこと等により自己株式が3億2百万円の増加となった一方で、その他有価証券評価差額金が7億8千5百万円、為替換算調整勘定が26億4千万円それぞれ増加いたしました。以上の結果、自己資本は750億2千5百万円となり、自己資本比率は84.2%（同0.4ポイントの上昇）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、188億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億1千5百万円の減少（前年同四半期は104億3千万円の減少）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、33億8千1百万円の資金の獲得（前年同四半期は88億7千6百万円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が31億9百万円となり、持分法による投資損失が15億8千4百万円発生したこと、その他の資産が75億2千万円の減少となった一方で、売上債権が47億1千9百万円の増加となったこと、仕入債務が8億9千万円の減少となったこと、法人税等の支払額が18億9千5百万円あったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、19億7千7百万円の資金の使用（前年同四半期は82億9千9百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が7億7千2百万円、投資有価証券の取得による支出が5億3千5百万円、その他の支出が4億5百万円あったことによるものであります。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、14億3百万円の資金の獲得（前年同四半期は171億7千5百万円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、45億7千5百万円の資金の使用（前年同四半期は52億7千4百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が29億9千1百万円、配当金の支払額が17億2千4百万円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の2024年3月期の連結業績予想値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,265,419	18,717,337
受取手形、売掛金及び契約資産	10,353,476	15,073,076
有価証券	1,451,821	92,141
商品及び製品	2,182,487	2,494,676
仕掛品	1,740,111	1,673,135
原材料及び貯蔵品	374,976	297,441
未収入金	11,960,299	5,566,855
その他	1,500,044	664,073
貸倒引当金	△76,264	△74,861
流動資産合計	48,752,371	44,503,876
固定資産		
有形固定資産		
建物	348,386	352,220
減価償却累計額	△178,581	△192,150
建物（純額）	169,804	160,070
その他	6,723,268	6,814,006
減価償却累計額	△5,056,028	△4,943,283
その他（純額）	1,667,240	1,870,723
有形固定資産合計	1,837,045	2,030,793
無形固定資産		
その他	457,482	510,679
無形固定資産合計	457,482	510,679
投資その他の資産		
投資有価証券	14,214,221	15,768,061
関係会社株式	21,149,636	22,103,286
長期前払費用	931,619	632,285
繰延税金資産	1,026,233	1,020,113
その他	652,434	2,561,881
投資その他の資産合計	37,974,145	42,085,627
固定資産合計	40,268,672	44,627,100
資産合計	89,021,044	89,130,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,344,452	6,453,840
未払法人税等	1,969,952	1,503,094
賞与引当金	733,733	581,362
工事損失引当金	210,644	87,087
その他の引当金	—	90,000
その他	3,643,654	3,530,244
流動負債合計	13,902,436	12,245,628
固定負債		
その他	583,555	1,706,890
固定負債合計	583,555	1,706,890
負債合計	14,485,992	13,952,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	9,359,915	9,379,365
利益剰余金	61,364,420	58,712,180
自己株式	△8,298,764	△8,601,053
株主資本合計	67,265,884	64,330,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,045,472	2,830,776
為替換算調整勘定	5,223,695	7,864,125
その他の包括利益累計額合計	7,269,167	10,694,901
非支配株主持分	—	152,750
純資産合計	74,535,052	75,178,458
負債純資産合計	89,021,044	89,130,977

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	35,999,135	36,501,436
売上原価	29,578,118	29,769,483
売上総利益	6,421,017	6,731,953
販売費及び一般管理費	2,853,766	3,009,080
営業利益	3,567,250	3,722,872
営業外収益		
受取利息	42,376	122,717
持分法による投資利益	344,015	—
投資有価証券評価益	—	15,183
未払配当金除斥益	700	835
為替差益	373,200	316,304
雑収入	25,224	2,073
営業外収益合計	785,518	457,113
営業外費用		
支払利息	2,936	2,222
債権売却損	16,768	16,657
持分法による投資損失	—	1,584,932
雑損失	7,696	11,495
営業外費用合計	27,400	1,615,307
経常利益	4,325,367	2,564,677
特別利益		
持分変動利益	300,512	573,521
特別利益合計	300,512	573,521
特別損失		
固定資産除却損	45,421	28,488
減損損失	387,616	—
特別損失合計	433,037	28,488
税金等調整前四半期純利益	4,192,843	3,109,711
法人税等	1,306,486	1,425,705
四半期純利益	2,886,356	1,684,006
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,886,356	1,689,270
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△5,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△584,580	785,303
為替換算調整勘定	1,094,892	737,339
持分法適用会社に対する持分相当額	3,525,745	1,916,910
その他の包括利益合計	4,036,057	3,439,554
四半期包括利益	6,922,414	5,123,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,922,414	5,115,004
非支配株主に係る四半期包括利益	—	8,555

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,192,843	3,109,711
減価償却費	175,118	231,650
長期前払費用償却額	343,865	345,578
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△257,090	△152,398
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	73,172	△123,556
受取利息及び受取配当金	△42,376	△122,717
支払利息	2,936	2,222
持分法による投資損益 (△は益)	△344,015	1,584,932
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	△15,183
為替差損益 (△は益)	△692,942	△625,765
固定資産除却損	45,421	28,488
減損損失	387,616	—
持分変動損益 (△は益)	△300,512	△573,521
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,487,278	△4,719,600
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,158,747	△167,678
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,946,573	△890,611
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,432,807	7,520,210
その他の負債の増減額 (△は減少)	△813,179	△359,512
その他	117,053	94,883
小計	△1,244,349	5,167,131
利息及び配当金の受取額	42,376	110,882
利息の支払額	△2,921	△2,222
法人税等の還付額	—	1,226
法人税等の支払額	△7,671,154	△1,895,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,876,048	3,381,140
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△286,376	△772,027
無形固定資産の取得による支出	△92,307	△79,415
投資有価証券の清算による収入	295,284	—
投資有価証券の取得による支出	△9,137,011	△535,236
長期前払費用の取得による支出	△434,666	△184,906
事業譲渡による収入	2,156,960	—
その他	△800,901	△405,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,299,018	△1,977,407
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,000,000	—
自己株式の取得による支出	△139	△2,991,843
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	—	144,194
配当金の支払額	△1,722,081	△1,724,659
その他	△3,354	△3,299
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,274,425	△4,575,607
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,470,165	1,256,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,430,475	△1,915,374
現金及び現金同等物の期首残高	25,769,446	20,717,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,338,970	18,801,866

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月22日付の会社法第370条（取締役会の決議に替わる書面決議）による決議により、832,800株の自己株式を取得したことにより、単元未満株式の買取りも含め自己株式が2,991,543千円増加した一方で、835,300株の自己株式の消却を実施したこと等により自己株式が2,689,255千円減少した結果、当第2四半期連結会計期間末の自己株式の残高は8,601,053千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。